關西大學新聞
（毎月二十日一日發行）
編輯兼發行人　同志社大學内　關西大學新聞社
共同印刷所　千代田印刷株式會社

帝國憲法解釋への一考察

―絶對不變性の確認―

吉田一枝

一

帝國憲法第一條は「大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治スル」と定む。即ち本條は我國體建國以來萬世一系の天皇政治の大原則を宣明した金科玉條である。然も憲法第四條ヲ行フ」とあつて、天皇は帝國憲法に定める方法に於て國家統治の御聖業御天職を行はせ給ふ。之のことは如何なる事項に對しても全く例外を許されない我が國家統治の永久的絶對的客觀的根本秩序である。憲法告文に「…永遠ニ遵行セシメ益々國家ノ不基ヲ鞏固ニシ」憲法發布勅語に「此ノ不磨ノ大典ヲ宣布スル憲法上諭に「茲ニ大憲ヲ制定シ永遠ニ循イスル所ヲ知ラシム」と仰せられる。故に我が國家が平常時たると國家事變たると戰時たるとを問はず我が國家統治は常に必ず皇國憲法の定むる方法に準據してのみ行はれねばならないものである。之を帝國憲法の最高絶對規範性と云ふ。

憲法發布ノ勅語

帝國憲法ハ我國體ニ基キ我ガ國ノ歴史ニ徴シテ之ヲ定メタリ

憲法上諭

朕ハ…憲法ヲ制定シ…

憲法第四條

天皇ハ此ノ憲法ノ條章ニ依リ之ヲ行フ

國家統治の御聖業御天職を行はせ給ふ。之のことは如何なる事項に對しても全く例外を許されない我が國家統治の永久的絶對的客觀的根本秩序である。

憲法告文に「…永遠ニ遵行セシメ益々國家ノ不基ヲ鞏固ニシ」憲法發布勅語に「此ノ不磨ノ大典ヲ宣布スル憲法上諭に「茲ニ大憲ヲ制定シ永遠ニ循イスル所ヲ知ラシム」と仰せられる。故に我が國家が平常時たると國家事變たると戰時たるとを問はず我が國家統治は常に必ず皇國憲法の定むる方法に準據してのみ行はれねばならないものである。之を帝國憲法の最高絶對規範性と云ふ。

帝國憲法の最高絶對規範性

國家の政策は永遠々々變る。然し我國に於ては例令社會時代の變遷推移による政治の要請變動するためであつても帝國憲法の規定する意味を變更し帝國憲法を無視して政治の革新なるとは考慮する餘地などは斷じて存在せざるものである。それは全く許されざることではない。政治はすべて一切天皇の聖慮に於て政治はすべて一切天皇の聖慮に於て政治の樂國建國以來の不動の根本秩序無視の議論である。義一帝國憲法を無視して我が國家の經濟組織を無視して我が國家の經濟組織を無視して我が國家の目的が達成されが得ると考ふるところの本質的に我が國家生活の理解を缺くものである。義一帝國憲法を輕視

戰爭目的完遂 劃期的學制刷新

新教授要目に期待

今般本學に於て學科課程改正方針をあげると第一は基礎的學科目の充實である、法文學部の學科目には社會情勢の變化に依つて殆んど變動しない基礎的學科目が多い、法科にあつては何と謂つても現行法典の研究が基礎である、政治科も何れも方法である事は云ふまでもない、然し之等の學の基礎概念や體系概念に就ては現下の歴史的進展と世界情勢の變化に基いて再吟味再討議せられねばならぬものが多い、その爲には最も根底的な基礎學を講ずる事は時に必要と謂ふべきである

例を法科に取ると法理學を選擇科目から必修科目に移し又法律思想史を新設した如きは統制法、經濟法の新設と相俟つて新法學確立の方向に進むものとして期待される基礎概念の確立の爲に必要な事は他の諸社會科學や精神科學との有機的關聯を出來る事である。何れの學も全體的國家社會をば夫々の特殊的パースペクティーヴから眺めたものにすぎない、先づ國家社會の全體的構造、目的使命、理念等を全體的に把握して初めてそれ〳〵の特殊科學の持つ意義役割機能等を初めて明確に知り得る

斯る新國學に依り横に他科との緊密なる連絡を保ち得るだけ種々の社會科學や精神科學の研究の機會が與へられてゐる第三に現實の事實を知らねばならない、特に法學に關する一時深き感覺と研究とは一日も怠に出來ない、その意味から東亞に關する科目が擴大充實されてゐる、例へば從來の「東亞問題の講座」を「東亞法制」「東亞政治論」「東亞經濟論」の三講座に分割してその內容の充實が企圖され、哲學科に於て「日本精神史」「東洋哲學史」（印度）を新設された如き何れもこの目的に出るものである、次に「經濟學部」の學科課程の要綱を展望すればこの方面現實の事實に即して若干の學科が整理されると共に他の若干の學科が即ち東亞經濟論、資源經濟論、國土計畫論、地政學十學總論等が新時代の胸光を浴びて新設されてゐる。多くの大學では「統制經濟論」が設けられてゐる。蓋し統制經濟は我國の基本的經濟體制である故に總ての問題はこの上で考へられねばならず、自由經濟的體制の上の問題と對比されねばならぬ、だから一科目として講義されるならば總ての科目に於て基礎條件として關說されるべきである、斯る見解より「統制經濟論」は此度の改革に際しても新設されかつた、我國最近の狀勢は外國語の研究を急務に經驗せしめる樣になつた、然し學問の深奥を極めるべき大學に於ては廣く知識を世界に求めねばならない

而しその上大學生は我國に紹介さるべき外國研究を紹介すべき立場にある斯る點よりして外國語二種に依る經濟書講讀の制度は從前通り行はれ英文經濟書のみを必修とした從來のやり方は改められた。

法律科目は憲法を除きその一切を選擇科目とし一學年二單位の履習とされてゐる之は從來に比し我々の負擔を半減するものである。經濟學科の學生に取つて法律は自科目的地位に置するが故に學習負擔の輕減が求められたものである。之と同時に吾々が志望する方面に即して公法と私法を擇擇し得る餘地が與へられてゐる

商學科に就いて云へば商業商人に關する私經濟的研究すべきか如何の解される議の過程を多く前途愈〻論議しなければならない、現在部員は約五十名に達し最初の目標をはるかに突破してゐる樣子である毎日書休みを利用し部長駒井先生を始め久保田主將を中心として猛烈な訓練を繼續して居る。明治神宮大會出場を目指して明治神宮大會並びに富山に於ける全國大會出場を目指して練習に練習を重ねてゐる新設「東洋哲學史」（印度）を新設された如き何れもこの目的に出るものである。次に「經濟學部」の學科課程の要綱を展望すればこの方面現實の事實に即して若干の學科が整理されると共に他の若干の學科が即ち東亞經濟論、資源經濟論、國土計畫論、地政學十學總論等が新時代の胸光を浴びて新設されてゐる。多くの大學では「統制經濟論」が設けられてゐる。蓋し統制經濟は我國の基本的經濟體制である故に總ての問題はこの上で考へられねばならず、自由經濟的體制の上の問題と對比されねばならぬ、だから一科目として講義されるならば總ての科目に於て基礎條件として關說されるべきである、斯る見解より「統制經濟論」は此度の改革に際しても新設されかつた、我國最近の狀勢は外國語の研究を急務に經驗せしめる樣になつた、然し學問の深奥を極めるべき大學に於ては廣く知識を世界に求めねばならない

而しその上大學生は我國に紹介さるべき外國研究を紹介すべき立場にある斯る點よりして外國語二種に依る經濟書講讀の制度は從前通り行はれ英文經濟書のみを必修とした從來のやり方は改められた。

學生訓育強化要綱公布

臨戰體制に即應

斷髮等斷行

學生訓育に關する問題については文部省の指針もあり、過般來關西私立大學總長會議、教授會等において研議し來れるところなるも、このほど決定され「實施要綱」の公布のはこびとなつたのである

學生訓育 強化要綱

自粛自重、學徒奉公の研究に邁進するは戰時下學生の本分なり、特に「戰時學徒出陣五周年」に當り、本學に於て「日本精神史」の講座に分割してその內容の充實が企圖され、哲學科